

SS課題研究 I 注意事項

1 基本的な心構え

- (ア) 時間前に各作業場所へ移動し、班員全員そろうこと。
- (イ) 必要な買い物は①担当に相談 → ②自分たちで購入(カード決済はだめ。レシート、領収書) → ③担当に提出 絶対に勝手に買わないこと!
- (ウ) 授業時間だけでいい研究はできません。必要に応じて朝や放課後、休みの日にも研究を行うこと。根気強くリトライするかどうかデータの水質や量に反映される。
- (エ) ※授業時間以外の活動については、事前に担当の先生に申し出て相談すること。
- (オ) 実験は班で行い、役割分担で担う。が、「この係だからそれはわからない」ということなく、実験全体をお互いに把握すること。(9月の口頭試問では全員が研究の内容全体を発表し、質疑応答する)

2 実験ノート

- (カ) ノートは毎授業時間ごとに各班担当の先生に提出すること。(水曜チェック厳守)
- (キ) 実験ノートにはその日の活動の記録だけではなく、議論の過程や、発表の核になる研究の結果などを、公的な記録として残せるようにすること。
- (ク) 授業時間以外に活動する場合もノートを活用すること。
- (ケ) 実験が失敗したと思っても、実験手順や実験結果を記入しておくこと。
- (コ) 資料ファイルに、参考文献のコピーやマニュアル、カタログなどを保存すること。
※SSプレゼンテーションスキルのポスター等も印刷して貼る(保存)こと。

3 論文

- (サ) 個人ごとに作成するものと班で1つ作成するものの2種類あるので注意すること。
- (シ) 班毎の最終論文には全班英文要約をつけること。
- (ス) 提出期限と提出時の書式を守ること
(締め切り、書式についてはその都度SSプレゼンテーションスキルで指示する)。

4 ポスター

- (セ) 夏休み明け提出のポスターは文化祭で展示するとともに、口頭試問に使用する。
11月のみやぎサイエンスフェスタで使用するポスターのもとになるものである。そのことを念頭において作成すること。
- (ソ) 個人ごとに作成するものと班で1つ作成するものの2種類あるので注意すること。

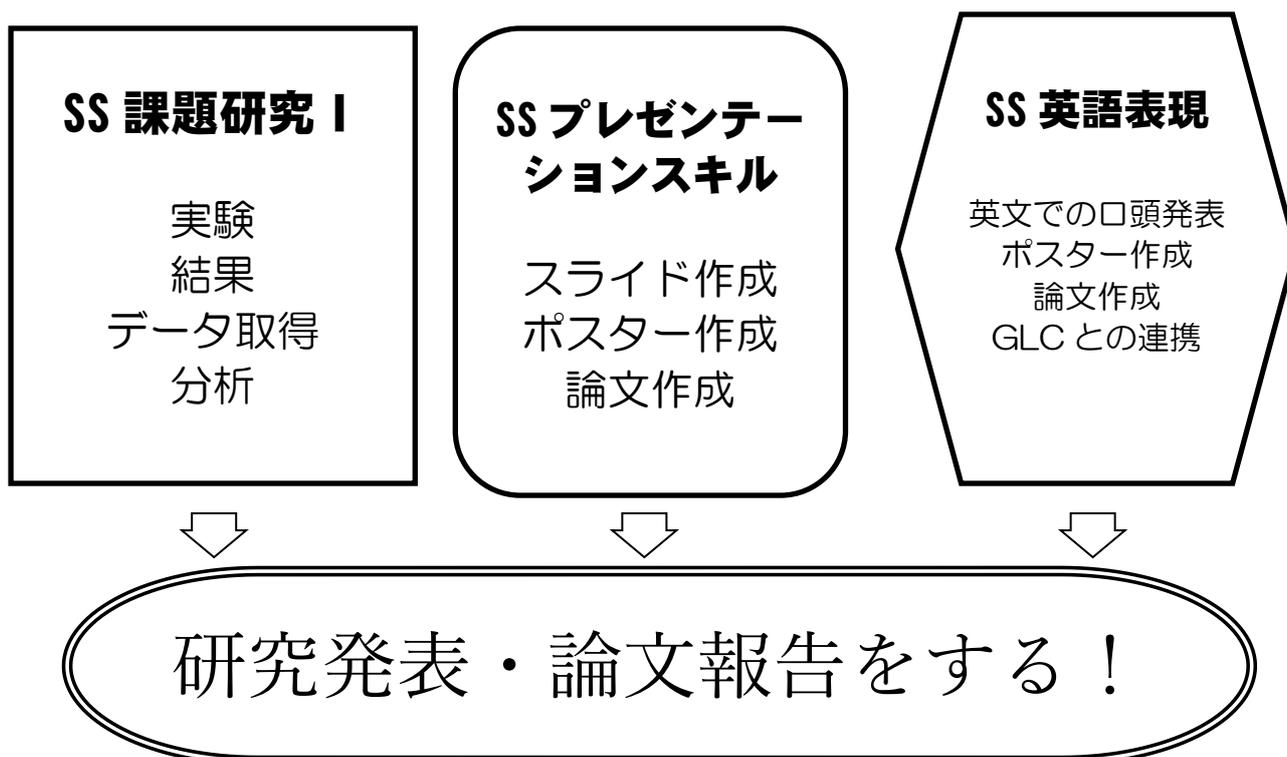
5 プレゼンテーションファイル

- (タ) 提出期限と提出時の書式を守ること
(締め切り、書式についてはその都度プレゼンテーションスキルで指示する)。
- (チ) 個人ごとに作成するものと班で1つ作成するものの2種類あるので注意すること。
- (ツ) 2月の分野別発表会で班のプレゼンテーションを行う。

6 評価

- (テ) 課題研究活動評価: 実験ノートの記載状況・提出状況, ポスター等
パフォーマンス評価: ポスター口頭試問9月(前期), 分野別発表会2月(後期)
研究内容の発表と質疑応答, 班と個人の活動状況等
- (ト) 成績評価は、前期末と学年末の2回, 100点満点で行う。

7. SS課題研究 I とSSプレゼンテーションスキルと SS 英語表現の関係



8. 研究ノートの内容例

